

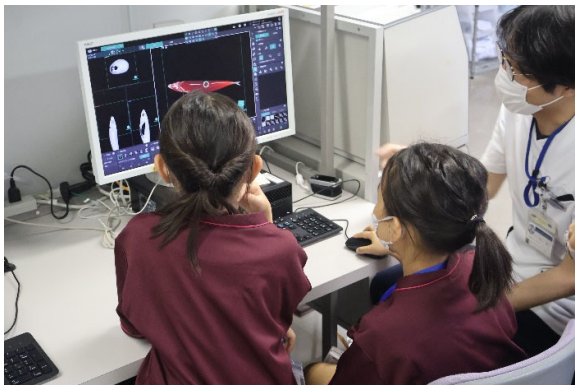
No.とプログラム名	No.1 公立病院のお仕事体験～命を支えるプロフェッショナルを知ろう～
企業・団体名	横浜市立脳卒中・神経脊椎センター
実施日	8月8日(金曜日)
会場	【磯子区】横浜市立脳卒中・神経脊椎センター 会議室
対象学年と参加人数	小学3～6年生、参加児童数15人
参加の目的 (150文字程度)	脳卒中・神経脊椎センターは、横浜市立病院として、多くのお子さまに医療や医療従事者を身近に感じてもらいたく参加いたしました。 本体験を通じて、将来、医療の世界で一緒に働きたいと感じるきっかけになれば嬉しく思います。

(1) プログラム内容

病院内の様々な職種の医療従事者が、仕事の内容の紹介や、特色を活かした体験プログラムを実施しました。

(2) 当日の流れ

時間	内容
13時00分～13時15分	集合・着替え・病院長からのお話・写真撮影
13時20分～16時10分	各部署でのお仕事体験(A・Bコース各2班でローテーション) ・Aコース 栄養部、薬剤部、リハビリテーション部 ・Bコース 画像診断部、検査部、臨床工学部 ・共通 看護部、医療の質管理室
16時15分～16時30分	振り返り



(3) 参加児童の様子や意見、感想など

- ・電気手術器や画像検査装置など、普段は触れない機械に触ることができて貴重な体験ができた。
- ・初めての環境での体験で、緊張したが薬剤部の一包化やりハビリの車いすに乗れて楽しかった。
- ・栄養部で飲み物のとろみあり・なしを飲み比べたときに、とろみありでも味は変わらないというお友達とまずいというお友達がいって面白かった。
- ・次回は医者のお仕事も体験してみたいと思った。

(4) 企業・団体側の気づきや感想など

- ・各職種での体験を通して、参加者側から自主的に質問が出たり、何度もプログラムに挑戦する姿が印象的で、参加者の興味や関心が非常に高いことが伺えました。
- ・当日の感想をまとめてもらった時間では、みんな筆が止まらず、感じたことを一生懸命文章にまとめてくれていました。私たちにとっても大変励みになった一日でしたが、参加者の皆さまにとっても有意義な一日になっていたようで大変嬉しく思います。
- ・将来医療従事者を目指すかもしれない子ども達へ、医療のおもしろさや大切さを伝えていくことも、病院ではたらく私たちの大切な仕事の一つだと改めて感じました。